

ブロックエディタ（Gutenberg）Scribdのマニュアル



Scribdとは

Scribdは、デジタルライブラリ、電子書籍、オーディオブック購読サービスであり、百万タイトルが含まれている。Scribdはそのオープン出版プラットフォーム上に6千万の文書をホストしている。

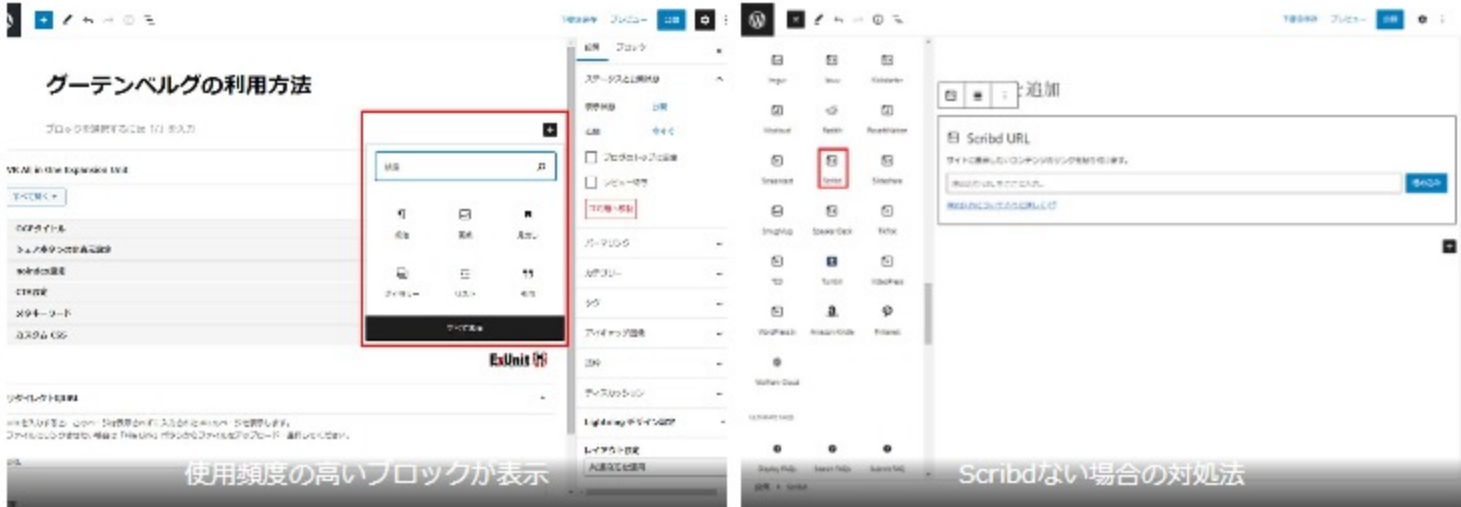
— ウィキペディア

おすすめ度



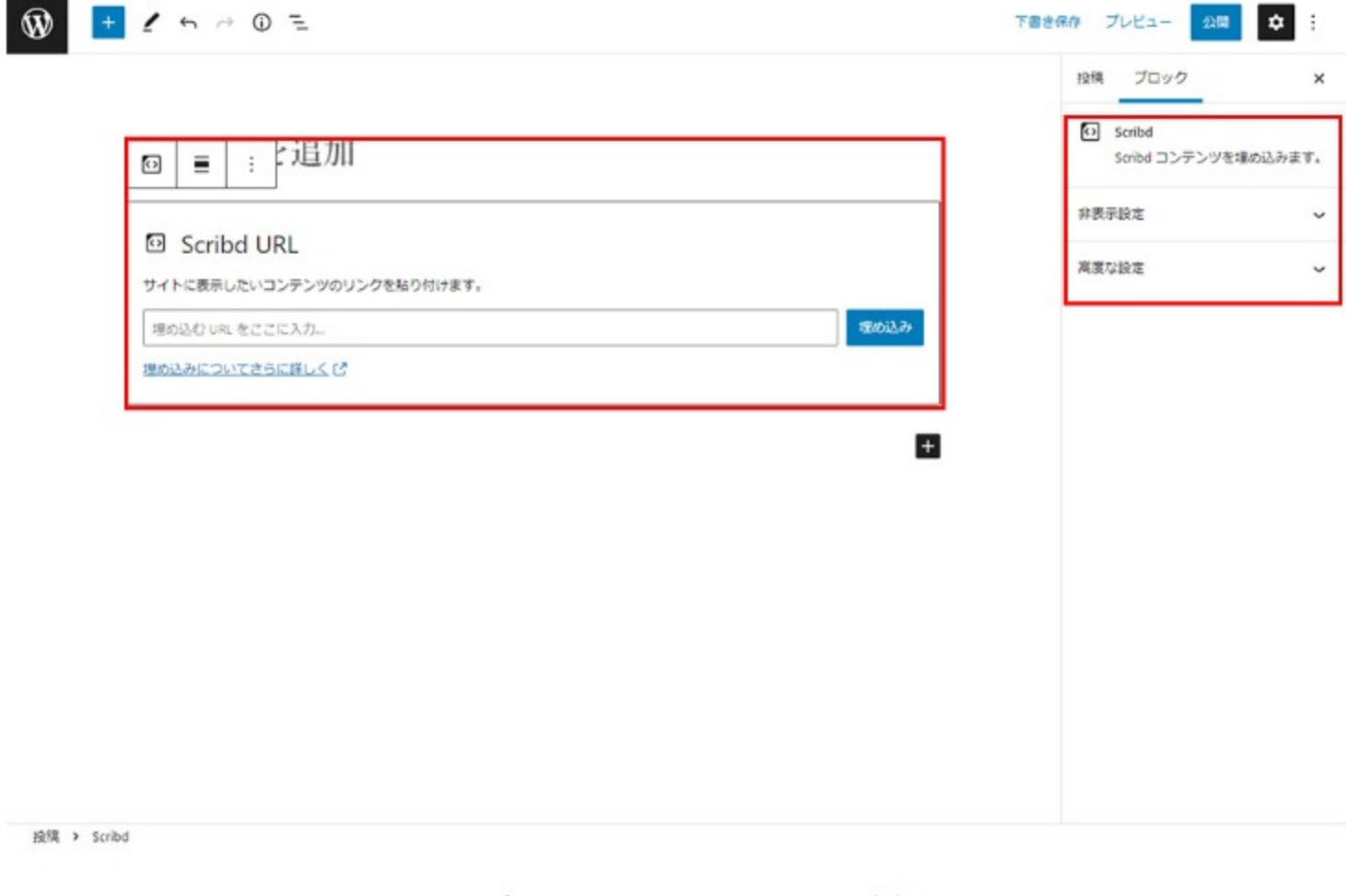
図表による使い方マニュアル

STEP 1 Scribd挿入



ブロックの挿入は+アイコンをクリックしてブロックを挿入。赤枠の中から「Scribd」を選択。

STEP 2 Scribd設定



ワードプレスでGutenberg Scribdの設定方法

設定方法は右側のサイドバーに表示されます。

※もし表示されてない場合は画面右上のギアのマークをクリックすると表示されます。

Scribd設定できる内容

ブロック挿入時の場合

Scribd

Scribd コンテンツを埋め込みます。

非表示設定：画面サイズにより設定を表示もしくは未表示の設定が可能

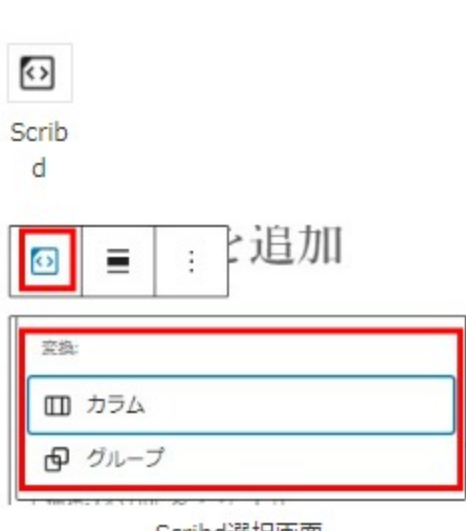
高度な設定：HTMLアンカー（ページ内リンクのみだ歳の設定）、追加CSSのクラス名の指定（.〇〇の先頭部分の.ドット部分は省略。複数クラスを半角スペースで区切ります。）

Scribd挿入時（メニューバー）の設定



メニューバー

Scribd選択アイコン



Scribd選択画面

現在選択されているブロック名

挿入するブロックを間違えた場合は、他のブロックに変更できる。があまり選択肢の幅はない。よく使うブロックに限られる。その為このブロックを削除して改めて選択し直す必要があります。

配置



Scribd配置

Scribdを左寄せ・中央寄せ・右寄せの3種類から選択できます。

配置を画面いっぱいの「全幅」、コンテンツ幅いっぱいの「幅広」の2種類から選択が可能。

ブロック編集



Scribdブロック編集

Scribd設定できる内容

コピー：ブロックのコピー。段落挿入後張り付けるとコピーされる。

複製：ブロックの複製。同じ内容が複製（コピペ）でき上段の作業を1回で行えるメリットがあります。

前に挿入：現在のブロックの前に新たなボックスを挿入することが出来ます。

後に挿入：現在のブロックの後に新たなボックスを挿入することが出来ます。

移動：ブロックの移動

HTMLとして編集

再利用ブロックに追加：該当ブロックを登録して再利用が行えるように登録する。※テーマプラグインにより表示されない場合がある。

グループ化：複数のブロックをまとめる事が出来る。

ブロックを削除